

(別紙様式1②)

医療機能調査票（回復期）

求められる機能 ※1～8全ての項目の機能を有していること		チェック欄
1	診療ガイドラインに準じた診療を行っていること	
2	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態等の対応等が可能であること	
3	心電図検査、電氣的除細動等急性増悪時の対応が可能であること	
4	合併症併発時や再発時に緊急の内科的、外科的治療が可能な医療機関と連携していること	
5	運動耐容能を評価の上で、運動療法、食事療法、患者教育等の心血管疾患リハビリテーションが実施可能であること	
6	心筋梗塞等の心血管疾患の再発や重症不整脈等発生時における対処法について、患者及び家族への教育を行っていること	
7	急性期の医療機関及び二次予防の医療機関と診療情報や治療計画を共有する等して連携していること	
8	患者の就労支援を推進し、生活の質の向上を図ること	

指標数値等を把握するための調査項目（以下の項目は、調査項目であり、必須項目ではありません。）

体 制	項 目	内 容
スタッフ 体制	循環器専門医（（社）日本循環器学会）	常勤 人・非常勤 人
	心臓血管外科医	常勤 人・非常勤 人
	理学療法士	人
	心臓リハビリテーション専従看護師	人
	特定非営利法人日本心臓リハビリテーション学会認定 心臓リハビリテーション指導士 （施設内の有資格者数）	人
緊急時連 携体制	緊急時内科的・外科的治療可能で連携する 病院または、連携した実績のある病院等	
症例に関 する実績 ※1 （実績） ※ST上昇型 心筋梗塞を含 む全ての急性 心筋梗塞	急性心筋梗塞入院患者数	人
	経皮的冠動脈形成術（P C I） （P C I：経皮的冠動脈形成術（P T C A）、経皮的冠動 脈血栓吸引術、経皮的冠動脈ステント留置術をいう）	実施可能（実績 件）・実施不可
	社会復帰率 （在宅等生活の場に復帰した患者数/急性心筋梗塞の入院 患者数）	%
リハビリ 体制	心大血管疾患リハビリテーション	I ・ II ・ 無
	外来での心臓リハビリテーション	実施可能 ・ 実施不可
	心臓リハビリテーション実施患者数※1	入院（ ）人 ・ 通院（ ）人

※1 実績は前年の1月1日～12月31日までの件数とする。